

# さわぐるみ No.8

印西市立木刈小学校

HP <http://inzai.ed.jp/kikari-e/>

令和4年11月30日 発行

## 第75回印旛地区小中音楽発表会から考えたこと

校長 御子柴 寛

11月16日(水)、木刈小学校金管部が印旛地区小中学校音楽発表会に参加しました。これに同行して、感じたこと、考えたことを書かせて頂こうと思います。

まず思ったことは、「一つのことを続けてきたことは本当に立派だったな。」ということ。1学期からの長期間、そして毎日朝早くからこつこつと続けることは本当に大変だったと思います。「自分がやりたくて、自分で決めてはじめてのだから、それは当たり前。」なのかもしれません。そうだとすると、やっぱり続けることは大変だと思うのです。続けていると途中で休みたくなったり、やめたくなくなったりすることもあると思うんです。「今日は眠いから起きたくないなあ。」とか、「お腹が痛いことにして、さぼっちゃおっかな。」とか、「昨日、〇〇さんと気まづくなつたなあ。休んじゃおっかなあ。」とか。長く続けているが故にいろいろな出来事があると思うんです。それらも乗り越えてきたこと、そういうことが立派だなどと思いました。

二つ目は、「意欲の持続」ということ。市のハートフルコンサートを一つの目標に活動をしてきた金管部。部員の中にはハートフルが終わって、「満足したあ。やっと終わった。」と考えた人もいたのではないのでしょうか。でも選抜された。そして新たな目標ができた。「できてしまった」と感じた人もいたかもしれません。満足し、終わったと感じてしまったら、またすぐに意欲を奮い立たせることは難しいのではないのでしょうか。それも乗り越え、練習を続けた。これもまたよくがんばったなあと思います。

三つ目は、「努力が実り、手に入れたより高いステージで感じたことを今後に生かしてほしい。」ということ。今回貴重な経験ができたのは、もちろん自分が努力(続けること、乗り越えること、考えながら練習すること等々)したから。でも、きっと一人ではたどり着けなかったでしょう。合奏は多くの部員が協力しなくてはできません。まわりに仲間がいたからこそたどり着けたステージです。そして、毎朝早くから送り出してくれた家族の協力。活動を指導し支えてくれた先生方もいました。きっと部員みんなはまわりの人への「感謝」の思いを感じていると思います。こうした「感謝」の気持ちをもつことや、「仲間と協力すること」、「努力している人がたくさんいること」等々、いろいろ感じたことをこれからの生活に生かしてくれたらいいなと思いました。

以上三つのことは、発表会の講師講評の中でお話しいただいたこともあります。(なんか、いかにも私のはじめて言ったように書かせてもらって申し訳ありません。ちょっと恥ずかしいです。)

1学期に陸上大会に向けて努力を続けた人達もいました。今(11月下旬)、駅伝大会に向けてがんばっている、大会ではなく体力向上のためにがんばっている人もいます。学校の活動ではなく、習い事としてピアノや水泳、サッカー、野球、ラグビー、武道、塾での勉強等々、様々なことでがんばっている、一つのことを続けている人がいると思います。なんでもいいと思うのです、好きなことや、興味のあること、できるようになりたいこと等、「続けること」「ある程度できるようになるまで努力すること」ができたなら、きっと将来いいことがあると思うんです。その道のプロにならなくても、「続けた」「できるようになった」経験は、「いろんなことを乗り越えるための我慢」の経験でもあると思うんです。そういう努力をする子、努力できる子を大人としてサポートしたいし、学校で活動している事ならば、より高いステージに登らせて、登ったから見えるものとか、感じられることとかを経験させてあげたいなって今回の発表会を通して考えました。

我慢という言葉を最後に使いました。これは、自分でやると決めたことをある程度続けられること、自分で定めた目標達成まで努力できるという意味で、他者から強いられる意味ではなくて、何が何でもすると言う意味でもない受け取って頂けるとうれしいです。木刈小の子たちにはもう身についていると感じています。過度な我慢は、心を壊してしまうことがありますからね。そこは経験のある大人が上手く助言、サポートしてあげることが必要だと考えています。

## 12月の行事予定



日	曜	主な行事予定
1	木	らんらんシャトルラン大会
2	金	シャトルラン大会予備日
3	土	PTA役員会 40周年記念式典担当者会議
4	日	
5	月	委員会 読み聞かせ全学年
6	火	
7	水	ロング昼休み 6年小学校芸術鑑賞教室 スクールカウンセラー勤務日
8	木	
9	金	
10	土	
11	日	
12	月	4年邦楽体験教室(和太鼓)
13	火	
14	水	ロング昼休み(わくわくタイム) 校内書き初め練習会(3.5年)
15	木	校内書き初め練習会(4.6年)
16	金	2学期末保護者会 特別日課B
17	土	
18	日	
19	月	
20	火	金管部プレコンサート(昼休み)
21	水	ロング昼休み 金管部さよならコンサート(昼休み)
22	木	大掃除
23	金	終業式 給食終了 特別日課B
24	土	
25	日	27日(火)より学校閉庁日となります。休業日の対応については12月2日(金)発出予定の市教委発文書「冬の閉庁日について」をご覧ください。
26	月	
27	火	
28	水	
29	木	
30	金	
31	土	

### <1月の主な行事>

- 10日(月) 3学期始業式 特別日課C 下校11:30
- 11日(水) 特別日課C 下校11:30
- 12日(木) 給食開始 書き初め大会(3・5年)
- 13日(金) 書き初め大会(4・6年)
- 14日(土) PTA役員会 運営委員会
- 16日(月) 委員会 読み聞かせ
- 17日(火) 校内書き初め展
- 18日(水) 芸術家派遣事業(音楽)～20日
- 24日(火) 6年歴博見学
- 25日(水) 入学説明会
- 30日(月) クラブ活動

## シャトルラン大会に向けて

朝晩の冷え込みが増し、寒さがひとしお身にしみる季節になってまいりましたが、本年もシャトルラン大会を実施します。シャトルランは平成10年に導入された新スポーツテストの中の1種目で、従来の踏み台昇降運動にかわる持久力系種目です。各学年とも業間に体力向上に努めているところです。子どもの心や体をたくましくさせる良き機会として、保護者の皆様に公開した上で実施をいたします。今回は屋外での実施と言うこともあり、人数制限をせずに実施しますが、感染症対策にご協力いただきながら、応援の方よろしくお祈いします。

## ～安全な登下校のお願い～

◆寒さが厳しくなるに従い、登下校時にポケットに手を入れて歩く児童が増えてきます。昨年は登校中に転んでしまう児童もおり、ポケットに手を入れて歩いていると、大きなけがになりかねません。学校でも指導をしておりますが、寒いときには手袋を持たせるなどして、ポケットに手を入れないようご家庭でもご配慮ください。

◆昨年もこの時期に登下校時の注意についてお願いをしました。子どもたちに、「なぜ登下校中に突然走ってはいけないのか」「なぜ、ポケットに手を入れて歩くと危険なのか」などの話をし、自ら安全を考えて行動ができるように指導、助言を継続しています。

指導をより効果的に児童へ届けるために、ご家庭でも「なぜ、車道から離れて歩くのか、横に広がって歩いてはいけないのか、信号待ちは一歩下がって待たなければならないか」などのお話をしていただければと思います。今後もご協力よろしくお祈いします。

## 印西市教育表彰推薦について

印西市教育委員会では年度内に体育や文化活動で優秀な成績を残した児童を、表彰をしています。今年度の推薦メ切が近づきましたので、下記に該当する場合は担任を通して学校へご連絡ください。

ただし、推薦に必要な書類を準備していただく必要があるため、12月6日(火)を校内メ切とさせていただきます。

### <表彰の対象(概略)>

- ・全国大会、関東大会、県大会以上  
(除外大会の例)  
※参加者数が極端に少ない大会  
※印西市を冠した賞  
※検定や本戦のための予選会
- ・県大会3位以上(学芸部門はそれに相当する賞)